

8月号



あさのがわ

みやちくじしんこうかい 広報

2014年8月20日発行

宮地区自治振興会 甲賀市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター内
電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519



性化事業等ユニークな取り組みをしておられます。将来的には、鹿やイノシシの解体所と加工所を作つて自分たちで「村おこし」につながればと夢を語つておられました。私たちの取り組みにも興味を持たれ、今後も山間の自治振興会同士の親睦を深めていく予定です。

七月二三日(水)信楽の小原自治振興会から一九名の理事さんが、宮地区自治振興会を研修のために来所されました。小原では各地区の既存の文化事業などに一定の助成と協力で自治振興会の事業としておられ、独自の

市内自治振興会との交流が活発に

六月二十四日(火)土山の山内自治振興会から五名を迎え、互いの事業や課題について意見交換を行いました。獣害を逆手に取つて鹿カレーを自分たちで作つたり、名人発掘事業やふるさと資源活性化事業等ユニークな取り組みをしておられます。将来的には、鹿やイノシシの解体所と加工所を作つて自分たちで鹿肉の加工品の販売を行い「村おこし」につながればと夢を語つておられました。私たちの取り組みにも興味を持たれ、今後も山間の自治振興会同士の親睦を深めていく予定です。

命のバトン事業、防災への取り組み等共通した取り組みもあり意見交換をしました。お互い山間の小さな組織ではありますが、地域の構成で団地を含む小原地区での取り組みとは温度差を感じました。その後、甲南第三小学校に移動し、倉庫に保存してある農具の説明をすると、小原にはない農具が多く、地質や環境によって農具も変わることが実証されましたし、小原自治振興会の方にも古い生活道具や農具を収集し、学びにつながる事業の大切さを理解していただいたのではないでしようか。

それぞれの自治振興会が自分たちの自治振興会ならではの事業をいかに企画していくか、また展開していくかは、四年目に入った自治振興会にとって試練のときなのかもしれないと思

※右側三枚の写真は山内自治振興会との交流
左二枚の写真は小原自治振興会の研修風景

じました。



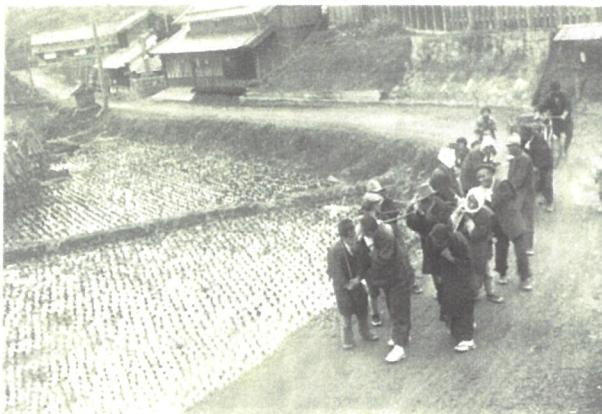
第三小学校 旧校舎全景



昭和18年 出征兵士壮行会



第三小学校 旧校舎階段



昭和19年頃 伊勢廻寺梵鐘供出



昭和42年頃 第三小運動会



昭和30年頃 登校風景(上野川)



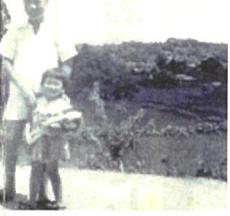
昭和50年頃 常夜灯移

は著しく房主が、終戦後十年もたつと、井戸のポンプや洗濯機、テレビが宮地区にも購入する家が出始め、あつと/or間に家の中は白い家電が幅を利かすようになつた。農業も脱穀機、乾燥機、バインドー、田植機、草刈り機など機械化が進み農業の就労時間は大変短くなつた。会社や工場に勤めだし、農業は土日に行うものに変化していつた。上野川に二ツト工場が操業を始め、宮の女性達が多くが勤めだした。上野川には柑子に数軒の工場が進出、地域は大きく変わろうとしていた。昭和の終わりとともに、自動車は各家に車をも並び、大きなコインバンやトラクターを借り、誰もが明るい未来を信じる時代であつた。昭和の終わりともなれば、田んぼで活躍し、米の価格も賃金も上昇し、米のながん圃場整備された大き



特集

写真が語る昭和の時代



年阿弥陀寺付近



年頃 常夜灯講



昭和四十年頃の
山仕事



昭和40年頃
川草刈り風景(笹が谷川)



転の祈祷



昭和 37 年 滋賀交通が募集した館山寺旅行



昭和は、一九二六年十二月二五日の改元から一九八九年一月七日まで、六四年と一四年間に長き時代である。これは世界で最も長い年号である。長さだけではなく第二世界大戦、原爆の投下と終戦、戦後の復興、東京オリンピックや大阪万博で世界の注目を集め、高速道路や新幹線などのインフラが整備され、電気製品や自動車などにあふれ、都会だけではなく田舎でも人々の暮らしが目まぐるしく変化した。そして、日本中が留まることのない景気に沸き返るバブル景気のなかに昭和は閉じた。宮地区においても、日本中が留まることがない景気に沸き返るバブル景気のなかに昭和は閉じた。そして、日本中が留まることがない景気に沸き返るバブル景気のなかに昭和は閉じた。昭和は激変の時代でし。戦時中は、模範村を戦場に送った後、質素儉約に励み、男を戦場に送った後、年寄りや子どもまで達に滋た。昭和は、宮地区においても、総動員して必死で守り、田畠を失つた家庭も多かった。夫を失つた家庭も多かった。悲しみは村中に広がった。男達が戻り地域に明

お疲れ様でした！

甲南第三小草刈ボランティア

雨が心配された八月一七日(日)に自治振興会が防災行政無線を通じての呼びかけに応じて学校の草刈りボランティア、三〇名の方々が参加してくださいました。長く伸びた草の斜面や、雨で滑る土手を一時間足らずで、見違えるようにきれいにしていただきました。

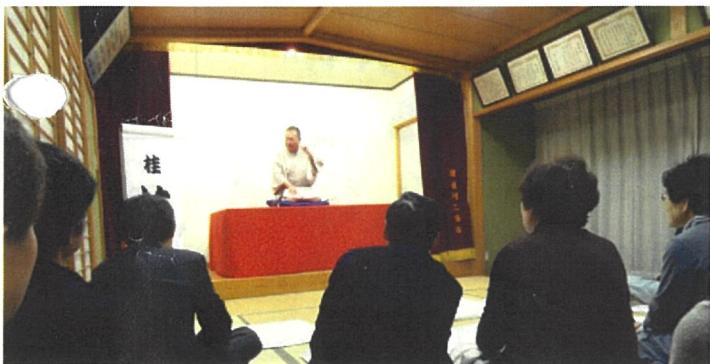
一週間後には愛校作業がありますが、生徒の数が年々減り続け、保護者の数も同時に減り、広い校庭を管理するのもままならない状態です。子どもたちが新学期を気持ちよく迎えられるよう駆けつけてくれた地域のお父さんやおじいちゃん、お母さんまでした。事故もなく終えることができました。(ご協力ありがとうございました)。学校からもお礼の言葉をいただきましたので掲載します。



忍にん寄席

甲南第三地域市民センター2F

日時 10月19日(日) 17時開演



今年も、恒例の忍にん寄席を開催します。今年の会場は、甲南第三地域市民センターの2階で開催の予定です。

今年も楽しい秋の一夜になるよう私たちと落語家さんとで計画中です。

チケットの販売に寄せていただきましたら、気軽に購入いただきますようお願いします。

秋の夜長は落語でひと笑い

9月21日(日)は 第三学区運動会です！

夏休みもあと少し、お盆を過ぎると駆け足のように一日一日が過ぎていくのは大人になった今でも思い出す寂しい気分になってきます。

9月になれば連日運動会の練習で子どもたちは大変です。当日は懸命に走り、真剣に演技する子どもたちに声援を送ってください。

大人の皆さんもいろいろな競技に出場をお願いしますが、本番までに体を動かし怪我や事故のないよう努めてください。ここ最近は、上野川の強さが際立っています。他の字も優勝目指してがんばってください。

